

第 25 回新潟市緑化審議会

日時：平成 18 年 11 月 1 日(水) 13 時 30 分～

会場：新潟市役所 本館 6 階 第 4 委員会室

次 第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 委員紹介、事務局紹介
- 4 議事
 - (1) 議案第 1 号 市の木と花の選定について(諮問)
 - (2) 保存樹の指定について
 - ・ 保存樹の指定事業について
 - ・ 保存樹の指定解除について
 - (3) 議案第 2 号 保存樹の指定について (諮問)
- 5 その他

1 市の「木」と「花」の選定について経過報告

平成18年2月2日	第24回緑化審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の「木」と「花」の制定に対する事前説明 ・ 審議会内に部会設置
平成18年6月14日	第1回部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「木」と「花」の公募方法について ・ 「木」と「花」の選定の手法について
平成18年7月13日 ～ 7月14日	応募用紙・応募箱の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所本館，支所，地区事務所，連絡所など31箇所に設置
平成18年7月18日	市長記者会見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい市の木・市の花の選定について
平成18年7月23日	市報により募集	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市報やホームページ,テレビなどの広報で募集を行った。8月中旬に新潟市全図書館・公民館などに応募箱の追加設置を行い，合計62箇所の応募箱を設置。
平成18年7月24日 ～ 8月25日	市民に公募	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木の応募総数2,239票 ・ 花の応募総数2,264票
平成18年10月26日	市の「木」と「花」の選定について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市長から審議会長へ諮問
平成18年11月1日	第2回部会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経過報告 ・ 応募結果について ・ 「木」と「花」の候補選定について
〃	第25回緑化審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答申案の検討

資料第1回 市の木・花の部会
平成18年6月14日開催
会場 新潟市役所本館 執行部控室

1. 趣旨

新潟市では、合併にかかる事業の調整方針に、合併後の市の「木」と「花」の制定は、合併記念の一環として市民に公募し決定するとあります。

合併後の市の「木」と「花」の制定にあたっては、市報による公募を行い、政令指定都市移行時の平成19年4月を目標に、市民の緑化啓発にふさわしい、市のシンボルとして新たに選定を行います。

2. 公募の方法

(1) 公募の方法

7月23日の「市報にいがた」により募集を行います。その際、市報の中に応募用紙を掲載し、市役所・地区事務所・各支所・連絡所に受付箱を設置し、応募してもらいます。また応募専門用紙も受付場所に備え付けます。

なお、ファックス、ホームページ、はがき・郵便等の任意用紙による応募でも受け付けますが、電話での応募は受け付けません。

(2) 募集期間 7月24日(月)から8月25日(金) 約1ヶ月間
当日消印有効、送信記録など確認できるものについては有効とします。

3. 新潟市の「木」・「花」の選定の手法について

(1) 応募の対象 全ての「木」と「花」を対象とします。

・参考として市報の中に合併前の自治体で制定してあったものを掲載します。

(2) 公募の基準(選定基準)

- ・新しい市のイメージにふさわしい木と花
- ・市民に愛され親しまれている木と花
- ・市と関係の深い木と花
- ・市民が容易に育てられ、増やしていける木と花

(3) 応募資格 市内在住の人

合併前の市町村の市の木市の花についての制定状況について

自治体名	木	花	推奨の木と花
新潟市	ヤナギ	チューリップ	マツ, ケヤキ, ツツジ, ネムノキ, ハマナス, カエデ, サザンカ
新津市	マツ	なし	サツキ, ヒマラヤシーダ, 八珍柿, カエデ, サクラ
白根市	サツキ	チューリップ	ハナミズキ, メタセコイヤ
豊栄市	ケヤキ	オニバス	イチョウ, マツ, ツバキ, ウメ
小須戸町	ツツジ	なし	マツ, サツキ, シャクナゲ, アザレア ボケ, 寒梅
横越町	なし	チューリップ	マツ, ウメ, サツキ, モミジ, サザンカ コブシ, キンモクセイ
亀田町	マツ	サツキ	なし
岩室村	ゲッケイジュ	なし	なし
西川町	カシ	なし	サザンカ, アジサイ, サルビア, パンジー
味方村	ケヤキ	ハナショウブ	(木) アカマツ, ハクモクレン, 本榊 (花) ボタン, アジサイ, サツキ
潟東村	キンモクセイ	サルビア	ケヤキ, タブノキ, ハナミズキ, モミジ
月潟村	ゲッケイジュ	なし	ユキツバキ, イチョウ
中之口村	クロマツ	ユリ	なし
巻町	マキノキ	なし	なし

2 公募結果について

市の木・市の花募集結果

1. 木の内容について

第1位	ヤナギ	1,031	
第2位	ケヤキ	293	
第3位	マツ	168	
第4位	ツツジ	114	
第5位	キンモクセイ	103	
第6位	サツキ	99	
第7位	クロマツ	80	
第8位	サクラ	54	
第9位	ゲッケイジュ	49	
第10位	ハナミズキ	30	
そのほか	68種類	218	(シダレヤナギ 5,アカマツ 2)
計		2,239	

2. 花の内容について

第1位	チューリップ	1,289	
第2位	オニバス	253	
第3位	サツキ	220	
第4位	ユリ	146	
第5位	サルビア	61	
第6位	ハナショウブ	58	
第7位	ツツジ	20	
第8位	ヒマワリ	20	
第9位	アジサイ	13	
第10位	サクラ	10	
そのほか	70種類	174	
計		2,264	

市の木 各地域の募集結果 上位3位まで (括弧は応募数)

地域	1位	2位	3位
新潟	ヤナギ (737)	ケヤキ (176)	マツ (102)
黒埼	ヤナギ (33)	ケヤキ (7)	ゲッケイジュ (4)
新津	ヤナギ (43)	ケヤキ (24)	マツ (16)
豊栄	ヤナギ (52)	ケヤキ (30)	サツキ (5)
白根	ヤナギ (31)	キンモクセイ (13)	サツキ (11)
巻	ヤナギ (18)	ケヤキ (9) マツ (9)	
西川	ヤナギ (14)	フリーシア (6)	サルスベリ (5) カシ (5)
亀田	ヤナギ (27)	マツ (12)	ケヤキ (8)
横越	ケヤキ (11)	ヤナギ (9)	サツキ (3) キンモクセイ (3)
小須戸	ヤナギ (16)	サツキ (14)	ボケ (12)
潟東	ヤナギ (13)	キンモクセイ (9)	ケヤキ (4)
月潟	ヤナギ (5) ケヤキ (5)		サクラ (3)
味方	ヤナギ (4)	サクラ (3)	ケヤキ (2) マツ (2)
岩室	ヤナギ (28)	ケヤキ (6) マツ (6)	
中之口	クロマツ (6)	ツバキ (4)	キンモクセイ (2) ゲッケイジュ (2)

市の花 各地域の応募結果 上位3位まで (括弧は応募数)

地域	1位	2位	3位
新潟	チューリップ(867)	サツキ (140) オニバス(140)	
黒埼	チューリップ(42)	オニバス (4)	サツキ (3)
新津	チューリップ(65)	サツキ (33)	オニバス (5) ユリ (5)
豊栄	オニバス (67)	チューリップ(33)	サツキ (2) サルビア (2)
白根	チューリップ(45)	ユリ (14)	オニバス (4)
巻	チューリップ(37)	オニバス (10)	サツキ (3)
西川	チューリップ(23)	ペチュニア (6)	サツキ (5)
亀田	チューリップ(31)	オニバス (12)	ユリ (11)
横越	チューリップ(30)	オニバス (5)	ユリ (2)
小須戸	チューリップ(32)	サツキ (14)	ユリ (7)
潟東	チューリップ(21)	サルビア(9)	ユリ (3)
月潟	チューリップ(12)	アジサイ(1) スイセン(1) ユリ(1) ヒマワリ(1) ハス(1)	
味方	チューリップ(7)	ハナショウブ(2) サクラ(2)	
岩室	チューリップ(37)	サツキ(7)	ユリ(2) スズラン(2)
中之口	チューリップ(7)	ユリ(4)	ハナショウブ(2)

3 新潟市の「木」と「花」の候補選定について

区分	種類	募集結果		選定理由
		順位	応募数	
候補木	ヤナギ	1	1,031	<p>応募数が圧倒的に多く、各支所内の応募内容も1位が大半であった。新潟地域の「柳都」としてのイメージが定着しており、市内で街路樹にも使われ、その並木は情緒がある。</p>
候補花	チューリップ	1	1,289	<p>応募数が圧倒的に多く、各支所内の応募内容も1支所を除き1位だった。市内の切り花や球根など産業上重要な役割を占めており、春には保育園、小・中学校などの花壇に見事な花を咲かせる。</p> <p>その色鮮やかな風光は、萬代橋チューリップフェスティバルなどのイベントでも市民に親しまれ、新潟市を象徴するにふさわしい。</p>

なお、部会として、以下の木と花を新潟市の推奨の木と花として扱われるよう意見します。

木

ケヤキ

新潟市内の街路樹に多く使われており、保存樹にも多く見られる。

マツ（アカマツ・クロマツ）

海岸部での防風林に多く使われており、保存樹としても多く見られる。

サクラ

一般的にソメイヨシノが代表的だが、公園や学校など公共の施設ではよく使われている。

花

オニバス

福島潟は水生植物のオニバスが自生する北限の地となっており、新しい新潟市の特色といえる。またオニバスは、絶滅危惧種の 類となっている。

ユリ

新潟市園芸名産品第1号に指定されている「ホワイト阿賀」(テッポウユリ)をはじめとして、近年新潟市で栽培され、国内のみならず、国際的な売り出し、新潟市の花として定着してきている。

ツツジ（サツキ）

市内の街路樹、公園によく使われている。合併後の新潟市では、ツツジ・サツキを含めて各地でさかんに栽培されており、農業振興を図る上でも推奨としたい。